

平成20年度 第3回 人間文化研究機構経営協議会議事概要

- 日 時 : 平成21年3月18日(水) 10:00~12:00
- 場 所 : 人間文化研究機構 会議室
- 出席者 : 金田機構長、篠原、中尾、小林、石上の各理事、伊井、猪木、栄原、立本、平川、福原、藤井の各委員
- 陪席者 : 大崎特別顧問、事務局長、国文研・日文研・民博の各管理部長、歴博・地球研の各総務課長 事務局総務課長、同財務課長、同施設課長、同財務課長補佐、同財務課財務係長、同財務課財務係員
- 概 要 :
 1. 議事に先立ち、事務局から、本会議開催にあたり定足数を満たしている旨の報告があった後、配付資料の確認がなされた。
 2. 議 題
 - (1) 前回議事概要について
機構長から、平成20年度第2回人間文化研究機構経営協議会議事概要について、議事概要署名人の了承をいただいた旨の報告があった。
また、第3回経営協議会議事概要について、猪木委員、栄原委員が議事概要署名人に選出された。
 - (2) 平成21年度「年度計画」について
篠原理事から、資料2に基づき、平成20年度「年度計画」からの変更点等を踏まえ説明があり、了承された。
機構長より、今後は経営協議会の議論が活発となるよう工夫していきたいとの意見があった。
 - (3) 中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について
小林理事から、資料3に基づき、機構全体・各機関の評価結果(原案)の説明があった。
藤井委員から、評価をするためにどのような手続きを行っており、どれほどの時間を必要とするのか質問があった。
小林理事から、機構内の評価方法については、作業部会で審議した後、評価委員会へ諮っており、かなりの時間をかけているとの説明があった。
大崎顧問から、大学評価・学位授与機構においては、教育・研究部門の評価について行い、文部科学省の国立大学法人評価委員会において、業務関係について評価を行っているとの説明があった。
 - (4) 第二期中期目標・中期計画について
中尾理事から、資料4に基づき、教育研究部分について説明があった。第一期中期目標に比して、項目は減っている旨の説明があった。
また、機構長から、第二期中期目標・計画には国立国語研究所を含めた原案となっている旨の説明があった。
引き続き、小林理事から、業務運営部分について説明があった。
栄原委員から、経営協議会の小委員会について、どのような対応が必要になってくるのか質問があった。
機構長から、現在検討中であり、小委員会の設置の可否等については、この協議会で意

見を伺い、検討していく必要があると説明があった。

藤井委員より、男女共同参画については、一般社会・国などで取り組んでいる大きなテーマであるので、あえて記載する必要性について疑問との意見があった。また、機構としては、女性研究者の採用や育成を目標として掲げたほうが良いのではないかとの意見があった。

(5) 平成21年度給与改定等について

事務局から、資料5に基づき、平成21年度給与改定及び平成21年度勤務時間改定について説明があり、了承された。

(6) 平成21年度政府予算案について

中尾理事から、資料6に基づき、国立大学法人等の政府予算案について説明があった。また、平成21年度中に移管される予定の国立国語研究所について、平成21年10月からの半期分が人間文化研究機構の予算となっていると説明があった。

その他要求を行っていた新規事項については不採択となり、その他の事項については、1%減の査定となっていると説明があった。

(7) 平成21年度予算編成の基本方針及び予算配分方針について

中尾理事から、資料7に基づき、説明があり了承された。

機構長から、第二期に向けた予算編成への見直しについては、法人内での検討を行っていきたいとの意見があった。

(8) 資金の運用について

事務局から、資料8に基づき、平成20年度資金運用状況について説明があった。

また、平成21年度資金管理計画(案)について、説明があり了承された。

(9) 平成19事業年度決算における剰余金の繰越しについて

事務局から、資料9に基づき、文部科学大臣からの承認の通知について説明があった。

(10) 目的積立金の取り崩しについて

中尾理事から、資料10に基づき、平成20事業年度までの目的積立金の取り崩し状況について報告があった。また、平成21事業年度における、取り崩し予定について説明があり、了承された。

(11) 平成21事業年度における会計監査人候補者の選定について

事務局から、資料11に基づき、平成20事業年度における会計監査人候補者の選定の際に2年間の予定にて選定を行ったため、中期計画最終年度の平成21年度も引き続き新日本有限責任監査法人とする方向で、手続きを進めたい旨説明があり了承された。

(12) 資本金の減少について

事務局から、資料12に基づき、品川区の跡地処分に関連して、資本金が減少となる旨説明があった。

(13) その他

機構長から、平成21年度の経営協議会の日程(案)について説明があった。

【配付資料】

- 資料 1 : 平成20年度第2回人間文化研究機構経営協議会議事概要
- 資料 2 : 人間文化研究機構中期目標・中期計画・平成21年度計画(案)対照表
- 資料 3 : 大学共同利用機関法人人間文化研究機構の中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果(原案)
- 資料 4 : 人間文化研究機構第二期中期目標・中期計画(案)及び「大学共同利用機関法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」について
- 資料 5 : 平成21年度給与改定(案)等について
- 資料 6 : 平成21年度予算案関係資料
- 資料 7 : 平成21年度人間文化研究機構予算編成の基本方針(案)及び平成21年度人間文化研究機構予算配分方針(案)
- 資料 8 : 平成20年度資金運用実施報告及び平成21年度資金管理計画(案)
- 資料 9 : 平成19事業年度における剰余金の繰越承認について
- 資料 10 : 目的積立金の取り崩しについて
- 資料 11 : 平成21事業年度における会計監査人候補者の選定について
- 資料 12 : 資本金の減少について

【机上配付資料】

- 人間文化研究機構経営協議会名簿
- 『論壇』人間文化 Vol.3
- 人間文化 Vol.8
- 人間文化研究機構英文要覧 2008-2009

以上、この経営協議会議事概要を作成し、以下に署名捺印する。

平成21年3月18日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 委員 猪 木 武 徳

署名人 委員 栄 原 永 遠 男